



『太陽国体、51年前の記憶、月の光』 校長 宮田 研郎

10月7日から17日までの間、国内最大のスポーツの祭典である「燃ゆる感動 かごしま国体」（鹿児島国体）が行われ、県内各地の会場では日々熱戦が繰り広げられました。鹿児島県選手団の大活躍もあり、まさに「コロナ禍からの再生と発展」を象徴する素晴らしい大会となりました。

鹿児島県での国体は今回が2回目。1回目は昭和47年の「太陽国体」でした。51年前の「太陽国体」の時、私は小学2年生。（記憶は曖昧ですが…）確か夏休みのラジオ体操の後、みんなで「太陽国体」のテーマ曲”太陽のマーチ”や”若い力”を元気に歌い、9月に開催される国体を町中で盛り上げていたと思います。また、会場周辺の道路にはプランターがずらりと並べられ、（これも曖昧ですが、）サルビアの花だったのでしょ、真っ赤に咲き誇った花々の美しさに圧倒されたことも記憶の片隅に残っています。この時の「太陽国体」に関連し、こんな話を聞いたことがあります。

「太陽国体」の開催に合わせて、現在の上皇・上皇后ご夫妻（当時は皇太子ご夫妻）が6日間程、鹿児島で過ごされました。その間、県内各地の施設等を視察され、その一つに県立鹿児島盲学校がありました。ご夫妻は、盲学校で国語の授業を参観されたそうです。学習教材は椋鳩十氏の作品「栗野岳の主」。作品の中の「大きなきばに、月光を受けて、ゆっくりと歩くその姿・・・」というところで、全盲の児童が、「月光って、どんな光ですか。」と質問をする場面があったそうです。その様子をご夫妻もご覧になっていました。

それから二ヵ月後、再度、鹿児島をご訪問された美智子様は、宿舎のホテルで当時の県知事に一枚のレコード（今の子どもはレコードを知っているのでしょうか？）を渡されたそうです。そして、次のようなお言葉をお話になられたそうです。

「このレコードを盲学校の生徒さんに差し上げてください。月の光の色は説明できません。せめてこれを聞かせて、月光を想像させてください。」そのレコードには、ドビュッシーの「月の光」やベートーベンの「月光ソナタ」などが収録されており、後日、学校の子どもたちは体育館でレコード鑑賞を行ったそうです。この時のレコードは、今でも盲学校の校長室に飾られています。多くの方が語り継いできたこのエピソード、美智子様の相手を思いやる温かい愛情が今でも伝わってくるようです。

10月28日から3日間、次は特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動 かごしま大会」が開催されます。全国から集まってこられた選手の皆さんに、たくさんの声援を送りましょう。

「かごしまの教育」県民週間

すでに文書で御案内いたしましたが、11月1日（水）～7日（火）は地域が育む「かごしまの教育」県民週間になっています。

県民週間期間中は、2～4校時を学校自由参観としておりますので、保護者、御親戚、地域の皆様に子どもたちの頑張っている様子を御参観いただけたらと考えております。

事務室前に受付を設けておりますので、保護者の方々は学級名簿に丸印を記入し、持参された入校証を着用して御参観ください。保護者以外の方は、「受付名簿」に必要事項を記入後、設置してある入校証を着用して御参観ください。

受付にはアンケートを準備しています。御帰宅の際、お時間がありましたら、アンケートに御協力ください。

11月2日（木）には、音楽発表会及び県民週間標語「学校賞」授賞式も行います。

音楽発表会では、音楽の授業時間の成果を来場の皆さんに披露いたします。どうぞお楽しみに。

名山小学校 教育週間

【学校自由参観】
令和5年11月1日（水） 9:25～12:05(2～4校時)
2日（木） 9:25～12:25(2～4校時)
6日（月） 9:45～12:25(2～4校時)
7日（火） 9:45～12:25(2～4校時)



「かごしまの教育」県民週間「学校賞」授賞式
子どもたちの頑張りを表彰します。学校賞の表彰状を授け、子どもたちの頑張りを表彰します。学校賞の表彰状を授け、子どもたちの頑張りを表彰します。

鹿児島市山下町6番43号
☎099-224-7126 FAX 099-224-7127

祁答院 稲刈り

5年生が6月に植えた苗が、刈り頃を迎えたとの連絡を受け、10月7日（土）に稲刈りに行きました。

苗を植えた祁答院黒木地区にバスが近付くと、辺り一面、黄金色に染まった世界が広がっていました。子どもたちは初めての体験活動に期待感が一気に膨らみ、稲刈りはまだかまだかと待ちきれない様子でした。



田んぼに参加者が一列に並び、稲刈りを開始しました。また十株を藁で結び、一把にして、稲を干しやすくする作業も同時に行いました。

自分たちが苗を植えたラインまで刈り終えたら、次は稲架（はさ）に干す作業でした。子どもたちは、一把ずつ、丁寧に掛けていました。これから1か月、乾燥させることになりますが、きっと美味しいお米になると思います。



【参加した子どもたちの感想】
「鎌がうまく使えなかったけれど、刈っていくうちにだんだん上手になりました。」
「わたしたちは、苗を植えて、刈るだけだけど、お米ができるまで生長させるには大変だったと思います。」
「落ちていた一本の稲穂も拾って、稲架に差し込むところが、食べ物に感謝するということがなと感じました。」

かごしま国体観戦

県内各地で熱戦が繰り広げられたかごしま国体。

10月13日（金）には、5・6年生が陸上女子100mの観戦に白波スタジアムまで行ってきました。

さすが全国から集まった精鋭たち。どの組も、1着の選手は、11秒台でゴールしてきます。

そして、最終組には、鹿児島県の鶴田選手が登場しました。スタートこそ出遅れた感じでしたが、あっという間に加速して、1着でゴールイン。会場も今日1番とっていいほどの盛り上がりとなりました。

たった1時間の観戦でしたが、躍動する選手たちは、子どもたちの目にどのように映ったのでしょうか。



校区運動会

10月15日（日）は校区運動会が開催されました。

校区を6地区に分け、瓶を倒したり、輪を回したり、玉を入れたりして、小学生から高齢者まで一緒に楽しみました。どの競技も参加されている方の表情が終始笑顔なのが、この校区運動会のよいところです。

年に一回の行事ではありますが、この運動会が地域の輪をさらに強めているのを感じ、来年以降もずっと続いてほしいなと感じることでした。



11月の行事予定

日	曜	行 事 名
1	水	学校自由参観（～7日；2～4校時）
2	木	音楽発表会 県民週間標語「学校賞」授賞式
3	金	文化の日
4	土	
5	日	日曜城山登山
6	月	避難訓練
7	火	
8	水	陸上記録会（6年） 記名チェック 集団宿泊学習（～9日；5年） 福祉体験（4の1）
9	木	
10	金	宿泊学習休養措置日
11	土	土曜授業 桜島学習（3年）
12	日	校区球技大会
13	月	校内人権週間（～24日）
14	火	人権の花開会式
15	水	児童総会 記名チェック
16	木	クラブ活動
17	金	就学時健康診断
18	土	ことばの教室お楽しみ会 名山応援団お化け屋敷
19	日	
20	月	修学旅行（～21日；6年）
21	火	
22	水	修学旅行休養措置日
23	木	勤労感謝の日
24	金	人権教室（3年） 委員会活動
25	土	
26	日	城まつり※金管バンド出演
27	月	
28	火	
29	水	市音楽発表会（4-1） 記名チェック
30	木	クラブ活動 グリーンタイム 福祉体験（4の2）